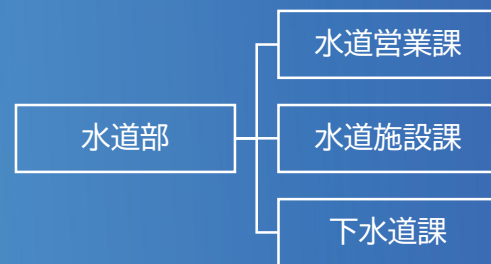


水道部



部の役割

上下水道事業は、市民生活や事業活動を支える重要なライフラインであり、安心して利用できるよう、健全で安定した事業の運営に取り組めます。

- (1) 上水道については、安全で安定した水の供給
- (2) 下水道については、安全で安定した水の処理
- (3) 上下水道事業の経営の健全化

基本方針

- 上水道・下水道各々のビジョンや経営戦略等の方針を踏まえ、事業の計画的な執行に努める
- 市民ニーズや経営環境の変化を常に意識し、より効率的・効果的な手法を探求する
- 組織内で情報を共有し、連携して課題解決に取り組む
- 災害事故等の際は、上下水道各課の連携により迅速に対応する

重点事業

- ① 各種計画の推進(全課)
- ② 収納対策の推進(水道営業課)
- ③ 浄配水場施設における更新事業の実施(水道施設課)
- ④ 老朽管整備における更新事業の実施(水道施設課)
- ⑤ 汚水処理施設の老朽化対策(下水道課)
- ⑥ 管渠整備の推進(下水道課)
- ⑦ 浄化槽整備の推進(下水道課)

各重点事業の詳細

① 各種計画の推進(全課)

水道事業及び下水道事業の長期的な施策の方向性を示す「ビジョン」、施設の計画的な更新を行うための「更新計画」など各種計画を推進し、事業の健全経営に努める。

② 収納対策の推進(水道営業課)

水道事業及び下水道事業経営の基本となる水道料金、下水道使用料収入の増収(収納率向上)を図るため、未納者への対応を積極的に行い、徴収率の向上に努める。また、未納発生初期に迅速な対応を行い、未納者の増化防止に努める。

・水道料金

現年調定分(令和6年度)			本年度
目標	実績	達成率	目標
92.0%	91.2%	99.1%	93.0%

・下水道使用料

現年調定分(令和6年度)			本年度
目標	実績	達成率	目標
92.0%	91.3%	99.2%	93.0%

③ 浄配水場施設における更新事業の実施(水道施設課)

老朽化した浄配水場施設の更新を目的として、機能の向上と安全な水道水の安定供給を実施する。

昨年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
27施設	9施設	33.3%	11施設

④ 老朽管整備における更新事業の実施(水道施設課)

花川北地区などの老朽化した配水管の整備を目的として、耐震化を含め機能の向上と安全な水道水の安定供給を実施する。

昨年度			本年度
目標(R14 まで)	実績	達成率	目標
126,944m	53,949m	42.5%	57,949m

⑤ 汚水処理施設の老朽化対策(下水道課)

ストックマネジメント計画に基づき、老朽化したポンプ場等の設備を更新し、汚水処理施設の長寿命化を図る。

昨年度			本年度(※)
目標(R6～R10)	実績	達成率	目標
3施設	1施設	33.3%	1施設

※令和8・9年度の2ヶ年工事を行う予定ですが、国の交付金措置状況により、工事を次年度以降に延期する可能性があります。

⑥ 管渠整備の推進(下水道課)

花川南地区において、浸水の防除に努めるため、雨水管渠の整備を進める。

昨年度			本年度
目標	実績	達成率	目標
399ha	190.9ha	47.8%	194.1ha

⑦ 浄化槽整備の推進(下水道課)

生活環境及び公衆衛生の向上を目的として、合併処理浄化槽を設置する。

昨年度			本年度
目標(R3～12)	実績	達成率	目標
150基	37基	24.7%	52基